



## 新区長挨拶 勝又 慎一



先日、小学校中学校の入学式に、来賓として出席する機会がありました。初々しい一年生を見ると、新年度の始まりを感じました。この時期には桜が満開になり、桜も美しい時を精一杯頑張つて咲き、私達の心を和ませてくれます。私も心新たに、この一年のスタートを切りたいと思います。令和七年度北久原区長の重責を仰せつかりました、神合組一班の勝又慎一です。

区の運営、諸行事の実施などについて、区民の皆様、諸先輩の皆様をはじめ、協議員、正副組長、班長様のご支援と、ご協力が進めさせて頂きますので、宜しくお願い致します。

地球温暖化の影響で、長雨や局地的豪雨、逆に水不足、山林火災と自然の力には、人は無力です。ここ御殿場は、「南海トラフ地震」そして「富士山噴火」などの危険性が叫ばれており、防災への取り組みを、皆様と共有していかなければと感じています。各家庭で、できるところから準備し、自助共助体制を構築する為に、身近なご近所付き合いが第一歩ではないでしょうか。また、区や組・班の集会、そして行事の参加などを通して、仲間づくりやお付き合いが始まることを期待します。

北久原区は、人口減少といわれる中、転入される方が多く、一部の組で戸数が増え続けている一方、市街化調整区域で戸数は変わらず、高齢の方ばかりの家庭が増えている組・班があります。

高齢者の皆さまの健康寿命を延ばすため、「芙蓉教室」「いきいきサロン」「グランドゴルフ大会」などに参加して、体を動かし、会話を楽しみ、自立した毎日の生活を元気で過ごして頂きたいと思っています。

「楽しい北久原」「住みやすい北久原」を目指して役員一同頑張りますので、宜しくお願い致します。



## 地域づくり活動推進委員会

地域づくり活動推進委員会

委員長 内田 寛司

四月を迎え、春本番となりました、今年は、雪が多く、まだ美しい富士山を見られています。区民の皆様におかれましてはますますご健勝のことと御喜び申し上げます。この度令和七年度地域づくり活動推進委員長を担うことになり身の引き締まる思いです。微力ながら、区役員をはじめ各種団体の皆様のご意見・ご協力をいただきながら、全力で取り組む所存です。

また、昨年度よりコロナウィルスの影響も収まりつつあり、各種行事も復活され、区民の皆様の笑顔も戻ったように思われます。これからも区民の皆様が、明るく楽しく過ごしていただけるよう頑張っ活動していきますので、ご支援・協力をお願いいたします。すでに、五月は親睦グラウンドゴルフ大会、六月は親睦ボウリング大会を予定しておりますので、多数の区民の皆様の参加を願います。

☆地域づくり活動推進委員会メンバー

委員長

内田寛司○

区長

勝又慎一○

協議員会議長

勝又郁夫○

会計

齋藤和稔○

研修部長

勝又郁夫

研修副部長

森 道子

研修部委員

鮎澤光俊

瀬戸祐子

岩田和美

稲葉千賀子

鮎澤直美

山本 潤

瀬戸請二

勝又慎一

高村侑矢

丸山修司

金森佑樹

岩田千穂

片山宗保

鮎沢幸雄

室伏俊行

松本和晴

伊藤政良

田代弘明

馬場顕英

又木徹司

畔野 勝

(楽生会会長)

(婦人会支部長)

(八幡通り組)

(上組)

(横通り組)

(部農会長)

(青年団長)

(御小PTA)

(子供会長)

(御中PTA)

(有志会会長)

(神楽保存会)

(衛生委員会)

(交通安全会)

(下合組)

(中組)

(神合組)

(神合組)

(神合組)

(神合組)

(神合組)

○印の委員は各部に兼任で所属する。

◎研修部が主催する「芙蓉教室」の一年間の活動をまとめた機関紙「寿無涯」



◎行事部が企画運営をした北久原サマーフェスティバルの盆踊り





# 北久原フォト日記

☆三月二日 北久原浅間神社祈年祭



☆三月十五日 春彼岸 軍人墓地参拝



☆三月十五日 楽生会総会



☆三月十七日 交通安全モデル区

事業報告会



☆三月二十三日 北久原区通常総会





☆三月三十日 古文書虫干し



☆三月三十日 新旧役員会



4年間の区行政への尽力に感謝し  
記念品と花束を贈呈

☆四月六日  
春の全国交通安全運動



街頭指導を実施した御殿場市交通安全協会北久原班の方々



# いきいきサロン

一月 今月はみんなでゲーム大会です。二チームに分かれて、いろいろな競技のスピードを競い合いました。写真のゲームはバトンを早くリレーする競技です。



知らず知らずのうちに夢中になっていて、白熱した戦いが続きました。

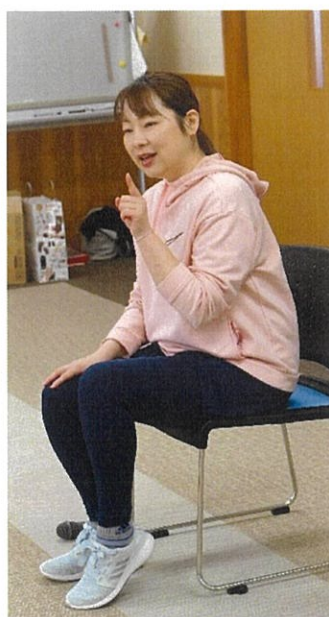
二月 脳トレニングがメインの月でした。最初にみんなで宮沢賢治の「雨ニモマケズ」を朗読しました。以前に高沢さんが秋田弁で「雨ニモマケズ」を朗読してくれましたが、今月は高橋さんが、ふるさとの栃木の言葉で読んでくれました。



脳トレには、点を線でつなぎ、絵を完成させる問題や、二つの絵の間違っている箇所を探す問題がありました。



三月 杉崎紀子先生をお招きして「体操教室」をおこないました。座ったままの運動なので、それほどきついようには見えませんが、先生の指示通りに腕や足を動かすと、確実に筋肉が鍛えられているように感じました。ボケ防止にも効果絶大!!





報  
徳  
サ  
ロ  
ン

二月のサロンでは「豆まき」をおこないました。先生が用意して下さった「鬼の絵」や「バイキンマンの絵」に向かって「豆」がわりのカラーボールを投げました。いつも参加し続けてくれた兄妹がいましたが今月で来れなくなるという事です。お父さんの転勤で北海道にお引越しをするのだそうです。ちよっぴり寂しくなりますね。



三月のサロンでは、北久原の「野の花劇団」の皆さんに「大きなカブ」のお話を上演していただきました。



ほとんどのお友だちが「劇」は初体験。何が始まるのかと興味深そうに見入っていました。一歳児未満の子どもたちもお母さんの膝の上でおとなしく見ることができました。

「うんとこしょ、どっこいしょ」みんなで力を合わせて「カブ」を引き抜く場面では子どもたちの体も揺れていました。



劇の終わった後、劇団の方に「カブ」を引っ張らせてもらったお友だちもいて楽しいひとときを過ごしました。





ちよつと出掛けてみませんか!!

二月の下旬に神奈川県の開成町にある「あしがり郷瀬戸屋敷」に足を運びました。地元の新聞に「ひな祭り」の広告が掲載されていたのです。

瀬戸家は代々、「金井島」という地区の名主を務めていた家で、築三百年の古民家はどつしりと風格が感じられる建物でした。竈（かまど）などがある三和土（たたき）の部分から座敷に上がると、建物中がさまざまな「雛飾り」であふれかえっていました。また地元の婦人会の皆さまが作った「吊るし雛」も吊り下げられており、一万個以上あるとのことでした。



「瀬戸家のお雛様」として、江戸時代の「雛飾り」も展示されていました。一説によると小田原藩の藩主大久保家からいたっていたものということで、大久保家の家紋が小道具に描かれているそうです。



また、興味深かったのは地元の民家で発見された「享保雛」という雛人形です。「享保」年間といえますと、「暴れん坊将軍」などとテレビドラマ化された徳川吉宗が活躍した時代です。華やかだった元禄時代が過ぎ、幕府の財政がひっ迫して、財政立て直しが緊急の課題でした。そこで吉宗が「享保の改革」として打ち出したのは、質素倹約を中心とした緊縮財政でした。当然のこと、華やかな事柄は自粛に追い込まれたため、この時代に作られた「享保雛」はとても地味な雛飾りでした。

座敷だけでなく、裏の土蔵の中にも「お

雛様」が飾られていました。特に目についたのが、竹の中に飾られていた人形でした。



中にLEDライトが組み込まれていて幻想的な雰囲気を出していました。

残念ながら「ひな祭り」は三月三日で終了してしまいましたので、「雛飾り」を見てみたいという人には、来年の春まで待つてもらわなくてはなりません。

ただ、「あしがり郷瀬戸屋敷」ではさまざまなイベントが計画されており、次には五月三日から五日にかけて「端午の節句」関連の行事が開催されるようです。

庭園内には「鹿威し（ししおどし）」も設置されていたり、昔懐かしい精米のための道具である「唐箕（とうみ）」などの農機具も展示されています。

すぐ近くにある古民家カフェ「紋蔵」や「ばあばのパン屋」も足を延ばしてみる価値があるとおもいますが、営業日が限られていますのでご注意ください！



こんにちはは包括支援センターです

## 「体を動かしましょう」

御殿場市では、介護予防リーダーを養成し、各地区で「元気になろう会」を開催しています。「元気になろう会」では、「元気に皆なろう体操」やストレッチ、筋力アップ体操などを行っています。北久原区でも毎月第2水曜日（8月と2月休み）に公民館で開催しています。また、定期的に保健センターの職員が訪問して、介護予防についての講義もあります。最近足腰が弱くな

ってきたと感じている人やひとりで運動を続けることが難しい人など、元気になろう会に参加してみませんか。

## 北久原区元気になろう会

| 開催日  |       |       |      |      |
|------|-------|-------|------|------|
| 4/9  | 5/14  | 6/11  | 7/9  | 9/10 |
| 10/8 | 11/12 | 12/10 | 1/14 | 3/11 |

時間：13：30～15：00

場所：公民館

こまった時には「ほうかつ」へ相談

御殿場市地域包括支援センター  
御殿場十字の園

☎84-5950

## 編集後記

昨年度末には立派な「北久原公民館だより記念号」を作っていたいただき、ありがとうございます。百一号から二百号までの半分以上を担当しており、読み返してみるとさまざまな思い出が蘇ってきて感慨深く感じました。これを糧として、あとのくらしい担当できるか分かりませんが精一杯努力して参ります。

さて、「桜」大好きな私たち夫婦は、今年も様々な桜を見物に出掛けました。パワースポットとされる「神代桜」や「王仁塚（わにづか）の小彼岸桜」の見物は毎年のように行っています。変わったことと言えば「神代桜」のある実相寺が拝観料をとるようになったいました。これまでも見物するたびに神代桜維持のための協力金としてそれなりのお金を募金箱に入れてきました。が、一人五百円を払うようになりました。「神代桜」にこれからは元気でいてもらうためにもさまざまな経費が必要なのでしょう。

今年初めて訪れたのは、神奈川県秦野市蓑毛地区にある「淡墨桜」の一本桜です。以前から気になっていたのですが、行き方が分からず断念していました。実は一軒のお宅の門から玄関前を通らせていただかないと「淡墨桜」までたどりつけなかったのです。



秦野市蓑毛の淡墨桜

「淡墨桜」と言えば、岐阜県本巣市の根尾谷にある樹齢千五百年という桜が有名です。先ほどの「実相寺」の庭にも根尾谷の「薄墨桜」の子どもの木が植えられています。近い将来、是非とも本物の「淡墨桜」を見るために根尾谷を訪れてみたいと思っています。

表紙題字の背景は、「淡墨桜」見物の帰りに立ち寄った「秦野戸川公園」内のチューリップ畑です。中にはこども園の園児たちが球根を植えたコーナーもあり、市民に愛されている公園で、行った日も多くの人達が春を満喫していました。

（伊藤 記）

北久原区公民館

住所 御殿場市北久原四八三一一

FA X ○五五〇―七八―六八八八

○五五〇―七八―六八八〇